

授業科目	社会実習Ⅰ		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習 II		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習Ⅲ		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習Ⅳ		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習 V		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習VI		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習Ⅶ		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習Ⅷ		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習IX		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	社会実習 X		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的					
到達目標					
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		



授業科目	共同開発Ⅲ	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分	選択	単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	1,2年次に学んだ Web システム作成のノウハウを、立場を変え教える側に回ることにより、知識技術の理解力向上を目的としています。				
到達目標	下級生の Web システム課題を完成へ導くこと。その過程でインストラクション能力とコミュニケーション能力を向上させる				
テキスト・参考図書等	特になし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	レポートと提出物・授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	20			
	小テスト	0			
	提出物	60			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	2	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	3	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	4	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	5	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	6	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	7	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	8	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	9	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	10	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	11	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	12	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	13	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	14	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	15	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	16	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	17	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	18	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		

19	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
20	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
21	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
22	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
23	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
24	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
25	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
26	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
27	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
28	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
29	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
30	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス



授業科目	共同開発IV	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	1,2年次に学んだ Web システム作成のノウハウを、立場を変え教える側に回ることにより、知識技術の理解力向上を目的としています。				
到達目標	下級生の Web システム課題を完成へ導くこと。その過程でインストラクション能力とコミュニケーション能力の向上				
テキスト・参考図書等	特になし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	レポートと提出物、授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	20			
	小テスト	0			
	提出物	60			
	その他	20			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	2	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	3	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	4	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	5	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	6	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	7	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	8	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	9	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	10	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	11	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	12	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	13	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	14	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	15	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	16	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	17	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		
	18	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス		

19	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
20	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
21	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
22	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
23	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
24	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
25	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
26	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
27	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
28	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
29	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス
30	Web システム作成コーチング	課題として与えられた Web システムの作成のアドバイス



授業科目	データ分析応用	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	市場分析に必要なプログラミングスキルを習得し、実務で使える分析手法を段階的に理解する。				
到達目標	ケーススタディやプロジェクトを通じ、実際の市場データや顧客分析、施策立案に直結する提案ができる。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	授業内でのレポートおよび提出物により評価する		
	レポート	30			
	小テスト	0			
	提出物	60			
	その他	10			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	マーケティング概論	オリエンテーション1		
	2	マーケティング概論	オリエンテーション2		
	3	マーケティング概論	マーケティングの基礎概念 (STP、4P など)		
	4	マーケティング概論	データ分析の全体像と、プログラミングが果たす役割		
	5	マーケティング概論	受講環境 (ツール、使用言語・ライブラリ) の導入とセットアップ		
	6	データ分析のためのプログラミング環境構築	Python の外部ライブラリの利用		
	7	データ分析のためのプログラミング環境構築	Python の外部ライブラリの利用		
	8	データ分析のためのプログラミング環境構築	Python の外部ライブラリの利用		
	9	データ分析のためのプログラミング環境構築	Python の外部ライブラリの利用		
	10	データ分析のためのプログラミング環境構築	Python の外部ライブラリの利用		
	11	データ取得と前処理	市場データの種類とデータソースの紹介 (ウェブスクレイピング、API 活用など)		
	12	データ取得と前処理	市場データの種類とデータソースの紹介 (ウェブスクレイピング、API 活用など)		
	13	データ取得と前処理	市場データの種類とデータソースの紹介 (ウェブスクレイピング、API 活用など)		
	14	データ取得と前処理	市場データの種類とデータソースの紹介 (ウェブスクレイピング、API 活用など)		
	15	データ取得と前処理	市場データの種類とデータソースの紹介 (ウェブスクレイピング、API 活用など)		
	16	探索的データ分析と可視化	実データを用いた探索的データ分析とレポート作成		
	17	探索的データ分析と可視化	実データを用いた探索的データ分析とレポート作成		
	18	探索的データ分析と可視化	実データを用いた探索的データ分析とレポート作成		
	19	探索的データ分析と可視化	実データを用いた探索的データ分析とレポート作成		
20	探索的データ分析と可視化	実データを用いた探索的データ分析とレポート作成			

21	統計的手法とマーケティング分析	実際の市場データを使った統計的分析
22	統計的手法とマーケティング分析	実際の市場データを使った統計的分析
23	統計的手法とマーケティング分析	実際の市場データを使った統計的分析
24	統計的手法とマーケティング分析	実際の市場データを使った統計的分析
25	統計的手法とマーケティング分析	実際の市場データを使った統計的分析
26	予測モデリングと機械学習入門	実データを用いた予測モデルの構築と評価
27	予測モデリングと機械学習入門	実データを用いた予測モデルの構築と評価
28	予測モデリングと機械学習入門	実データを用いた予測モデルの構築と評価
29	予測モデリングと機械学習入門	実データを用いた予測モデルの構築と評価
30	予測モデリングと機械学習入門	実データを用いた予測モデルの構築と評価
31	市場セグメンテーションとクラスターリング	ターゲット顧客の抽出とマーケティング戦略への応用
32	市場セグメンテーションとクラスターリング	ターゲット顧客の抽出とマーケティング戦略への応用
33	市場セグメンテーションとクラスターリング	ターゲット顧客の抽出とマーケティング戦略への応用
34	市場セグメンテーションとクラスターリング	ターゲット顧客の抽出とマーケティング戦略への応用
35	市場セグメンテーションとクラスターリング	ターゲット顧客の抽出とマーケティング戦略への応用
36	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
37	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
38	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
39	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
40	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
41	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
42	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
43	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
44	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習
45	総合プロジェクトと発表	分析・モデリング、施策提案の実践演習



授業科目	技術研究	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分	必修	単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	フロントエンド・バックエンド作成における CI/CD の流れを理解する。				
到達目標	GitHub を使って Web システム開発を通して CI/CD の流れを理解する				
テキスト・参考図書等	なし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	60			
その他	40				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	Web フロントエンドの基本概念	HTML, CSS, JavaScript の復習		
	2	Web フロントエンドの基本概念	HTML, CSS, JavaScript の復習		
	3	React の基礎	コンポーネント、状態管理、イベント処理、API 通信		
	4	React の基礎	コンポーネント、状態管理、イベント処理、API 通信		
	5	React の基礎	コンポーネント、状態管理、イベント処理、API 通信		
	6	React の基礎	コンポーネント、状態管理、イベント処理、API 通信		
	7	React アプリで Python の REST API を利用	Axios を使ってデータ取得		
	8	React アプリで Python の REST API を利用	Axios を使ってデータ取得		
	9	Git/GitHub の基本操作とブランチ戦略	GitHub Actions の基礎知識を含む		
	10	Git/GitHub の基本操作とブランチ戦略	GitHub Actions の基礎知識を含む		
	11	React フロントエンドの CRUD 機能実装	API 連携		
	12	React フロントエンドの CRUD 機能実装	API 連携		
	13	React フロントエンドの CRUD 機能実装	API 連携		
	14	フロントエンドのデザイン強化	Tailwind CSS		
	15	フロントエンドのデザイン強化	Tailwind CSS		
	16	バックエンドの修正	認証機能追加など		
	17	バックエンドの修正	認証機能追加など		
	18	バックエンドの修正	認証機能追加など		
	19	CI/CD 基礎	GitHub Actions で自動テストとデプロイ		
20	CI/CD 基礎	GitHub Actions で自動テストとデプロイ			

21	CI/CD の高度な活用	Docker を用いたデプロイ、自動デプロイの実践
22	CI/CD の高度な活用	Docker を用いたデプロイ、自動デプロイの実践
23	CI/CD の高度な活用	Docker を用いたデプロイ、自動デプロイの実践
24	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める
25	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める
26	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める
27	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める
28	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める
29	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める
30	チーム開発実践	システム開発を通して CI/CD の理解を深める



授業科目	ML 演習 I	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	機械学習 (machine learning) の強化学習と今までに学習した内容を使ったシステム開発の演習および実務家による事例研究を行う。				
到達目標	実社会をモチーフにした機械学習を利用した問題解決の方法を理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	20			
	小テスト	0			
	提出物	60			
その他	20				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	強化学習の基礎	強化学習の概要		
	2	強化学習の基礎	プログラミングによる強化学習		
	3	強化学習の基礎	プログラミングによる強化学習		
	4	強化学習の基礎	プログラミングによる強化学習		
	5	強化学習の基礎	プログラミングによる強化学習		
	6	強化学習の演習	問題演習		
	7	強化学習の演習	問題演習		
	8	強化学習の演習	問題演習		
	9	強化学習の演習	問題演習		
	10	強化学習の演習	問題演習		
	11	機械学習による事例研究	企業連携による事例研究を行う		
	12	機械学習による事例研究	企業連携による事例研究を行う		
	13	機械学習による事例研究	企業連携による事例研究を行う		
	14	機械学習による事例研究	企業連携による事例研究を行う		
	15	機械学習による事例研究	企業連携による事例研究発表を行う		
	16	機械学習による事例研究	企業連携による事例研究発表を行う		
	17	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究		
	18	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究		
	19	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究		
	20	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究		
	21	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究		
22	実社会をモデルとした機械	調査・改善課題の研究			

	学習の演習	
23	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究
24	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究
25	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究
26	実社会をモデルとした機械学習の演習	調査・改善課題の研究
27	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
28	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
29	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
30	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
31	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
32	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
33	実社会をモデルとした機械学習の演習	実装方法の検討
34	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
35	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
36	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
37	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
38	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
39	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
40	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
41	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
42	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
43	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
44	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成
45	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの実成



授業科目	ML 演習 II	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	機械学習 (machine learning) の強化学習と今までに学習した内容を使ったシステム開発の演習および実務家による事例研究を行う。				
到達目標	実社会をモチーフにした機械学習を利用した問題解決の方法を理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	20			
	小テスト				
	提出物	60			
その他	20				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	2	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	3	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	4	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	5	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	6	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	7	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	8	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	9	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	10	実社会をモデルとした機械学習の演習	プロトタイプの評価と検証		
	11	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
	12	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
	13	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
	14	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
	15	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
	16	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
	17	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装		
18	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装			

19	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
20	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
21	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
22	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
23	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
24	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
25	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
26	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
27	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
28	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
29	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
30	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
31	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
32	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
33	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
34	実社会をモデルとした機械学習の演習	規模の大きな機械学習の実装
35	実社会をモデルとした機械学習の演習	制作物の発表
36	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
37	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
38	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
39	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
40	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
41	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
42	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
43	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
44	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成
45	実社会をモデルとした機械学習の演習	レポートの作成



授業科目	IoT 演習 I		担当教員	教員 未登録	
対象年次・学期			必修・選択区分	単位数	
授業形態			授業回数	時間数	
授業目的	クラウドと今までに学習した IoT の技術を使ったシステム開発の演習および実務家による事例研究を行う。				
到達目標	実社会をモチーフにした IoT を利用した問題解決の方法を理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	20			
	小テスト				
	提出物	60			
その他	20				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	2	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	3	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	4	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	5	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	6	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	7	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	8	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	9	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	10	IoT とクラウドシステムの基礎	IoT クラウドシステム基礎の学習		
	11	IoT システム活用技術	企業連携による事例研究を行う		
	12	IoT システム活用技術	企業連携による事例研究を行う		
	13	IoT システム活用技術	企業連携による事例研究を行う		
	14	IoT システム活用技術	企業連携による事例研究を行う		
	15	IoT システム活用技術	企業連携による事例研究発表を行う		
	16	IoT システム活用技術	企業連携による事例研究発表を行う		
	17	IoT による社会問題解決の検討	社会の問題点の考察		
	18	IoT による社会問題解決の検討	社会の問題点の考察		
19	IoT による社会問題解決の検討	社会の問題点の考察			

20	IoTによる社会問題解決の検討	社会の問題点の考察
21	IoTによる社会問題解決の検討	社会の問題点の考察
22	IoTによる社会問題解決の検討	社会の問題点の考察
23	IoTによる社会問題解決の検討	社会の問題点の考察
24	IoTによる社会問題解決の検討	社会の問題点の考察
25	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
26	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
27	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
28	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
29	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
30	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
31	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
32	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
33	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
34	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
35	IoTによる社会問題解決の設計と実装I	IoTシステムの実装とアーキテクチャの選択
36	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
37	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
38	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
39	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
40	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
41	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
42	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
43	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
44	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証
45	IoTによる社会問題解決の実装と検証I	IoTシステムの実装と検証



授業科目	IoT 演習 II	担当教員	教員 未登録		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	クラウドと今までに学習した IoT の技術を使ったシステム開発の演習および実務家による事例研究を行う。				
到達目標	実社会をモチーフにした IoT を利用した問題解決の方法を理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	20			
	小テスト				
	提出物	60			
その他	20				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	2	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	3	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	4	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	5	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	6	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	7	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	8	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	9	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	10	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計		
	11	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計 II		
	12	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計 II		
	13	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計 II		
	14	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT クラウドシステムによるシステムの設計 II		
	15	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT とクラウド、その他システムの連携		
	16	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT とクラウド、その他システムの連携		
	17	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT とクラウド、その他システムの連携		
18	IoT とクラウドシステムによるシステム実装演習	IoT とクラウド、その他システムの連携			

19	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
20	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
21	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
22	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
23	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
24	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
25	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
26	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
27	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
28	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
29	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
30	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTとクラウド、その他システムの連携
31	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTシステムの検証と評価
32	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTシステムの検証と評価
33	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTシステムの検証と評価
34	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTシステムの検証と評価
35	IoTとクラウドシステムによるシステム実装演習	IoTシステムの検証と評価
36	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
37	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
38	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
39	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
40	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
41	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
42	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
43	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
44	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成
45	IoTによる社会問題解決のまとめ	IoTシステムのレポート作成



授業科目	クラウドコンピューティングⅠ	担当教員	教員 未登録		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	クラウドを活用したシステム設計と実装を学ぶ				
到達目標	実社会をモチーフにしたクラウドを利用した問題解決の方法を理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	20			
	小テスト				
	提出物	60			
その他	20				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	2	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	3	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	4	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	5	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	6	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	7	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	8	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	9	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	10	クラウドシステムの全容と特徴の理解	AWS クラウドシステムの活用事例研究		
	11	クラウドシステムの活用事例の研究	企業連携による事例研究を行う		
	12	クラウドシステムの活用事例の研究	企業連携による事例研究を行う		
	13	クラウドシステムの活用事例の研究	企業連携による事例研究を行う		
	14	クラウドシステムの活用事例の研究	企業連携による事例研究を行う		
	15	クラウドシステムの活用事例の研究	企業連携による事例研究発表を行う		
	16	クラウドシステムの活用事例の研究	企業連携による事例研究発表を行う		
	17	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の検討	社会の問題点の考察		
18	クラウドコンピューティン	社会の問題点の考察			



40	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の実装と検証I	クラウドコンピューティングシステムの実装と検証
41	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の実装と検証I	クラウドコンピューティングシステムの実装と検証
42	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の実装と検証I	クラウドコンピューティングシステムの実装と検証
43	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の実装と検証I	クラウドコンピューティングシステムの実装と検証
44	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の実装と検証I	クラウドコンピューティングシステムの実装と検証
45	クラウドコンピューティングによる社会問題解決の実装と検証I	クラウドコンピューティングシステムの実装と検証



授業科目	クラウドコンピューティングⅡ	担当教員	教員 未登録		
対象年次・学期	3年・前期	必修・選択区分		単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	クラウドコンピューティング技術を使ったシステム開発の演習および実務家による事例研究を行う。				
到達目標	実社会をモチーフにしたクラウドコンピューティングを利用した問題解決の方法を理解する。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	20			
	小テスト				
	提出物	60			
その他	20				
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	2	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	3	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	4	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	5	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	6	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	7	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングシステムによるシステムの設計		
	8	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	9	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	10	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	11	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	12	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	13	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	14	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングによるシステムの設計Ⅱ		
	15	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングとその他システムの連携		
	16	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングとその他システムの連携		
	17	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングとその他システムの連携		
18	クラウドコンピューティングによるシステム実装演習	クラウドコンピューティングとその他システムの連携			







授業科目	卒業研究Ⅳ		担当教員	坂本 耕一	
対象年次・学期	3年・後期		必修・選択区分	選択	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	最新技術などの 中からテーマを選択し、卒業後の IT エンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。 卒業段階で展示形式の発表会を行い参加者へのプレゼンテーション準備を行います。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成、成果のプレゼンテーションを行う。				
テキスト・参考図書等	特になし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	レポートと課題提出・授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	80			
その他	20				
履修上の留意事項	研究内容によっては各自に必要な物品等を用意する必要があります。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	卒業研究	開発		
	2	卒業研究	開発		
	3	卒業研究	開発		
	4	卒業研究	開発		
	5	卒業研究	開発		
	6	卒業研究	開発		
	7	卒業研究	開発		
	8	卒業研究	開発		
	9	卒業研究	開発		
	10	卒業研究	開発		
	11	卒業研究	開発		
	12	卒業研究	開発		
	13	卒業研究	開発		
	14	卒業研究	開発		
	15	卒業研究	開発		
	16	卒業研究	開発		
	17	卒業研究	開発		
	18	卒業研究	開発		
	19	卒業研究	開発		
	20	卒業研究	開発		
	21	卒業研究	開発		
	22	卒業研究	開発		
23	卒業研究	開発			

	24	卒業研究	開発
	25	卒業研究	開発
	26	卒業研究	開発
	27	卒業研究	開発
	28	卒業研究	開発
	29	卒業研究	開発
	30	卒業研究	開発



授業科目	DX 概論		担当教員	坂本 耕一	
対象年次・学期	3年・後期		必修・選択区分	必修	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	DX エンジニアとして身に付ける社会構造と ICT の役割について理解する				
到達目標	社会の中の課題を DX で解決できる基礎力を身に付ける				
テキスト・参考図書等	DX ビジネスモデル 80 事例に学ぶ利益を生み出す攻めの戦略(インプレス)				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0			
	レポート	80			
	小テスト	0			
	提出物	10			
	その他	10			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	DX ビジネスモデル概論	DX の実例を学ぶために必要な事前知識の習得		
	2	DX ビジネスモデル概論	DX の実例を学ぶために必要な事前知識の習得		
	3	DX ビジネスモデル概論	DX の実例を学ぶために必要な事前知識の習得		
	4	DX ビジネスモデル概論	DX の実例を学ぶために必要な事前知識の習得		
	5	DX ビジネスモデル概論	DX の実例を学ぶために必要な事前知識の習得		
	6	DX ビジネスモデル概論	企業との連携による事例研究		
	7	DX ビジネスモデル概論	企業との連携による事例研究		
	8	DX ビジネスモデル概論	企業との連携による事例研究		
	9	DX ビジネスモデル概論	企業との連携による事例研究		
	10	DX ビジネスモデル概論	企業との連携による事例研究		
	11	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	12	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	13	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	14	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	15	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	16	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	17	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	18	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	19	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		
	20	DX によるビジネス変革モデルの作成と評価	社会課題の研究と DX ビジネスモデルの作成		

21	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
22	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
23	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
24	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
25	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
26	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
27	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
28	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
29	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成
30	新たなビジネスの創造と現在のビジネスモデルの変革	プレゼン資料とレポートの作成



授業科目	学科総合学習Ⅲ		担当教員	坂本 耕一	
対象年次・学期	3年・前期		必修・選択区分	選択	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	学内・学外イベントの説明や準備、連絡事項の伝達、ビジネススキルなど学科の通常授業外に関わることを全般を学習する。				
到達目標	学校生活全般に関わる内容を理解し、身につけることを目標とする。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	授業への取り組み姿勢で評価します。		
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	0			
	その他	100			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	2	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	3	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	4	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	5	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	6	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	7	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	8	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	9	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	10	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	11	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	12	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		

	13	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	14	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	15	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する



授業科目	学科総合学習Ⅳ	担当教員	坂本 耕一		
対象年次・学期	3年・後期	必修・選択区分	選択	単位数	
授業形態		授業回数		時間数	
授業目的	学内・学外イベントの説明や準備、連絡事項の伝達、ビジネススキルなど学科の通常授業外に関わることを全般を学習する。				
到達目標	学校生活全般に関わる内容を理解し、身につけることを目標とする。				
テキスト・参考図書等					
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	授業への取り組み姿勢で評価します。		
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	0			
	その他	100			
履修上の留意事項					
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	2	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	3	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	4	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	5	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	6	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	7	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	8	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	9	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	10	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	11	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		
	12	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する		

	13	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	14	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する
	15	授業・イベント・就職等に合わせた様々な取り組みを実施	他の定例授業で補えない事項を実施する



授業科目	卒業研究Ⅰ		担当教員	坂本 耕一	
対象年次・学期	3年・前期		必修・選択区分	選択	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	最新技術などの 中からテーマを選択し、卒業後の IT エンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。コンテストへの応募、ハッカソンへの参加も目指します。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成				
テキスト・参考図書等	特になし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	課題提出・授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	80			
その他	20				
履修上の留意事項	研究内容によっては各自に必要な物品等を用意する必要があります。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	卒業研究	研究テーマの決定		
	2	卒業研究	研究テーマの決定		
	3	卒業研究	研究テーマの決定		
	4	卒業研究	実施計画		
	5	卒業研究	実施計画		
	6	卒業研究	実施計画		
	7	卒業研究	実施計画		
	8	卒業研究	実施計画		
	9	卒業研究	実施計画		
	10	卒業研究	実施計画		
	11	卒業研究	実施計画		
	12	卒業研究	実施計画		
	13	卒業研究	実施計画		
	14	卒業研究	研究開発準備		
	15	卒業研究	研究開発準備		
	16	卒業研究	研究開発準備		
	17	卒業研究	研究開発準備		
	18	卒業研究	研究開発準備		
	19	卒業研究	研究開発準備		
	20	卒業研究	研究開発準備		
	21	卒業研究	研究開発準備		
	22	卒業研究	研究開発準備		
23	卒業研究	研究開発準備			

	24	卒業研究	研究開発準備
	25	卒業研究	研究開発準備
	26	卒業研究	研究開発準備
	27	卒業研究	研究開発準備
	28	卒業研究	研究開発準備
	29	卒業研究	研究開発準備
	30	卒業研究	研究開発準備



授業科目	卒業研究Ⅱ		担当教員	坂本 耕一	
対象年次・学期	3年・後期		必修・選択区分	選択	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	最新技術などの 中からテーマを選択し、卒業後の IT エンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。コンテストへの応募、ハッカソンへの参加も目指します。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成				
テキスト・参考図書等	特になし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	レポートと課題提出・授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	80			
その他	20				
履修上の留意事項	研究内容によっては各自に必要な物品等を用意する必要があります。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	卒業研究	開発		
	2	卒業研究	開発		
	3	卒業研究	開発		
	4	卒業研究	開発		
	5	卒業研究	開発		
	6	卒業研究	開発		
	7	卒業研究	開発		
	8	卒業研究	開発		
	9	卒業研究	開発		
	10	卒業研究	開発		
	11	卒業研究	開発		
	12	卒業研究	開発		
	13	卒業研究	開発		
	14	卒業研究	開発		
	15	卒業研究	開発		
	16	卒業研究	開発		
	17	卒業研究	開発		
	18	卒業研究	開発		
	19	卒業研究	開発		
	20	卒業研究	開発		
	21	卒業研究	開発		
	22	卒業研究	開発		
23	卒業研究	開発			

	24	卒業研究	開発
	25	卒業研究	開発
	26	卒業研究	開発
	27	卒業研究	開発
	28	卒業研究	開発
	29	卒業研究	開発
	30	卒業研究	開発



授業科目	卒業研究Ⅲ		担当教員	坂本 耕一	
対象年次・学期	3年・後期		必修・選択区分	選択	単位数
授業形態			授業回数		時間数
授業目的	最新技術などの 中からテーマを選択し、卒業後の IT エンジニアとしての探求の足掛かりとして調査・研究・実践を行います。コンテストへの応募、ハッカソンへの参加も目指します。卒業段階で展示形式の発表会を行い参加者へのプレゼンテーション準備を行います。				
到達目標	研究結果（取組）報告書の作成				
テキスト・参考図書等	特になし				
評価方法・評価基準	評価方法	評価割合(%)	評価基準		
	試験	0	レポートと課題提出・授業中の取り組み姿勢で評価する。		
	レポート	0			
	小テスト	0			
	提出物	80			
	その他	20			
履修上の留意事項	研究内容によっては各自で必要な物品等を用意する必要があります。				
履修主題・履修内容	回	履修主題	履修内容		
	1	卒業研究	開発		
	2	卒業研究	開発		
	3	卒業研究	開発		
	4	卒業研究	開発		
	5	卒業研究	開発		
	6	卒業研究	開発		
	7	卒業研究	開発		
	8	卒業研究	開発		
	9	卒業研究	開発		
	10	卒業研究	開発		
	11	卒業研究	開発		
	12	卒業研究	開発		
	13	卒業研究	開発		
	14	卒業研究	開発		
	15	卒業研究	開発		
	16	卒業研究	開発		
	17	卒業研究	開発		
	18	卒業研究	開発		
	19	卒業研究	開発		
	20	卒業研究	開発		
	21	卒業研究	開発		
	22	卒業研究	開発		
	23	卒業研究	開発		

	24	卒業研究	開発
	25	卒業研究	開発
	26	卒業研究	開発
	27	卒業研究	開発
	28	卒業研究	開発
	29	卒業研究	開発
	30	卒業研究	開発

